

2019 IMP Kart Raceサポートレース(エキシビションレース)規則書

○概要

2019 年のIMPカートレースのサポートレースとして、エンジン何でもあり周回ハンディ付きレースを開催します。タイムハンディや周回ハンディがあるので、タイムが遅い車両でも公平に争えるチャンスがあります。是非皆さんのチャレンジお待ちしております。
賞典もあり、エントリー費も格安の 2.000 円～です。

○開催日時

- 開催場所 : 井頭モーターパーク レーシングコース(620m)
- 開催日 : 2019 IMP Kart Race で併催(日程は別途、2019 IMP Kart Race 規則書参照のこと)

○開催クラス

●RK4 クラス、IMPカデットクラス、GT4 クラス、GT2 クラス、OVRE120 クラスの混走でハンディ付きのスプリントレースを行います。(各クラスの分類は 2019 IMP Kart Race 特別規則書でご確認ください。尚、エキシビションレースでは下記のエンジンなども参加可能ですが、その他のエンジンは問い合わせください。)

※OVER120 クラスは 2st 120cc 以上なら何でもOK(125cc のミッションカートや 100cc 以上のリードバルブエンジン、ロータリーバルブエンジンなどもこのクラス)で、タイヤは自由とします。

※YZ80/85、CR80/85 などのミッションカートは GT2 クラスとし、標準の KT100SS 仕様車両と同じ扱いとします。

※2019 IMP Kart Race 規則に則った RK100,KT100FP/SP 車両(ハンディ付き)は KT100SS 仕様と同じ扱いとします。(RK100,KT100FP/SP 車両のハンディは 2019 IMP Kart Race 規則書で確認してください)

※NSR50 ミッションカートは GT4 クラス扱いとし、タイヤは自由とします。

※コマ一60/80 は RK4 クラスとします。

※上記以外のエンジンについては問い合わせ願います。但し、排気量は 2stが 50cc 以上、4stは 100cc 以上に限ります。

※エキシビションでは、全車両の装着タイヤは自由としハンディは設けません。但し、エンジンのハンディは 2019 IMP Kart Race 規則に準じますが、規定のエンジン以外(その他のエンジン)については協議の上決定します。
上記赤文字部は、2018 IMP Kart Race のエキシビション規則とは変わっていきます

○参加料金

- マイカートでスポーツ走行申し込みの方 : 2,000 円
- マイカートでレースのみ参加の方 : 6,000 円
- レンタルカート走行(半日以上)申し込みの方 : 無料(レンタル走行代に含む)
- レンタルカートでレースのみ参加の方 : 4st車両 → 8,000 円, KT100、EK100 など → 10,000 円

○エントリー方法

- 当日エントリーとし、コントロールタワー1Fで受付いたします。
※レンタルカートを希望の場合は台数に限りがある為、事前予約も可能です。
※4 台未満(3 台以下)の場合は基本的に不成立(中止)となります。

○レース内容

●RK4 クラス、IMPカデットクラス、GT4 クラス、GT2 クラス、OVER120 クラスの混走

練習走行＆タイムトライアル(TT) : 5 分 (全クラス混走)

決勝ヒート : RK4 クラス:11周、IMP カデットクラス、GT4 クラス:12周(1周ハンディ)、OVER120 クラス、GT2 クラス:13周(2周ハンディ)としクラスごとにTT結果の正グリッドスタートとなります。

※決勝はTTの結果から正グリッドでクラス別に分けて整列し、クラス毎に間隔を空けてスタートします。

※GT2 クラスでエンジンが KT100SS 仕様同等以外の方(ピストンバルブエンジン:標準の RK100、KT100FP/SP などは、ハンディとして、決勝グリッドが GT4 クラスと OVER120 クラスの間になります。(スタートグリッドは①RK4→②GT2(KT100SS 仕様同等、YZ80/85、CR80/85 など)→③IMP カデット→④GT4→⑤GT2(標準の RK100.KT100FP/SP など)→⑥OVER120 の順番です。)

○順位決定について

●決勝ヒートの順位(結果)がそのまま総合順位になります。

○練習走行＆タイムトライアル

●5 分間のタイムアタック時間を設け、ベストラップを採用します。

●タイムトライアルの成績は次の順序により決定されます。

ベストタイムによる順位(同タイムの場合はセカンドタイム→サードタイム…の順で採用します)

※クラスごとに決勝グリッド順位を決めます。

○決勝スタート方式

1) 決勝スタートは、クラス別TT結果の正グリッドで、①RK4→②GT2→③IMP カデット→④GT4→⑤GT2(ハンディの無い RK100、KT100FP/SP など)→⑥OVER120 の順で整列し、クラス毎に間隔を空けて(下記のスタート説明図参照)、ローリングスタートで行います。

2) 全車スタートグリッドに着いた時点で選手紹介をし、その後、セル付きエンジン→押し掛けの順でエンジンを始動し、ローリング開始となります。

3) ローリングに遅れた場合、隊列復帰ライン(ADVANの看板)までであれば、自分のポジションに戻れるものとします。ただし、トラブルなどで隊列から大きく遅れてしまい、白地に赤×印ボードが出された場合、隊列の最後尾に着かなければなりません。

4) ローリング中に停止した場合は、全車が通過するまでは再スタートしてはいけません。再スタート後、隊列の最後尾に着き、自分のグリッドには戻れません。

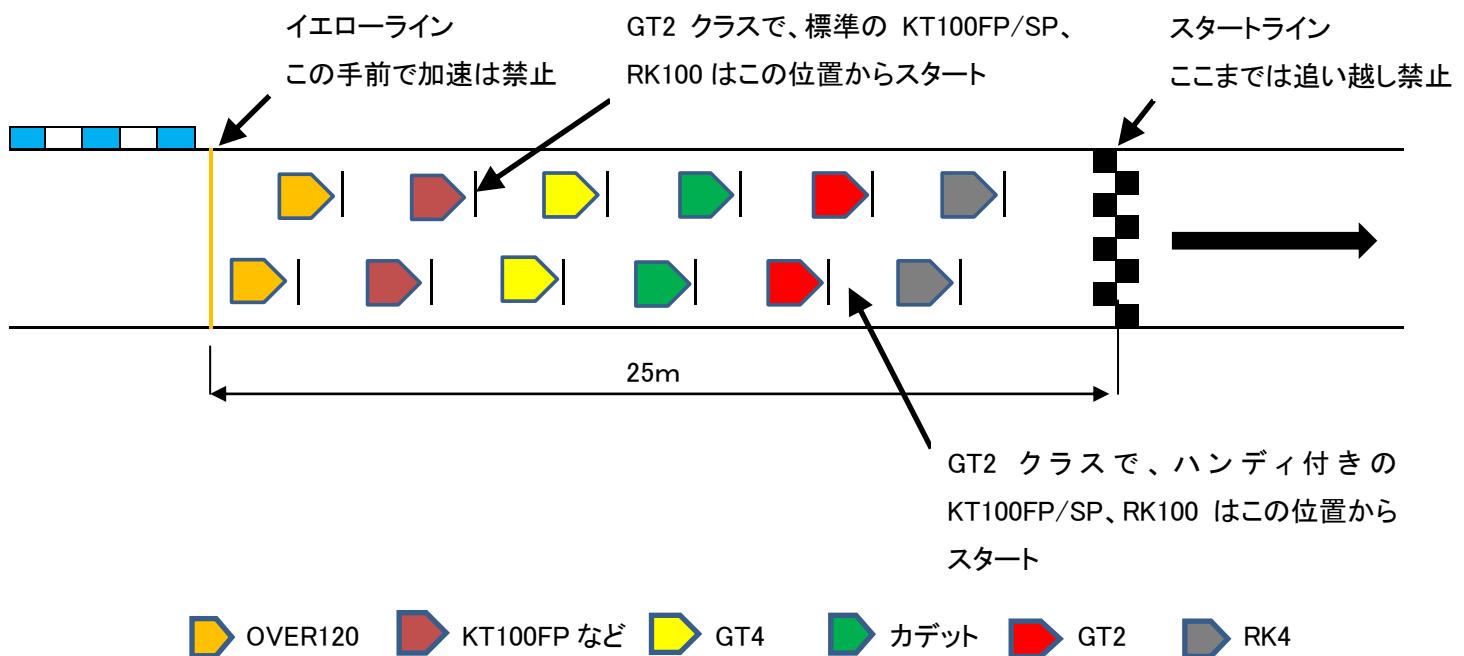
5) スタートラインから 25m 手前に引いてあるイエローラインを自分のカートが通過するまでは、加速を禁止します。また、スタートラインまではグリッドポジションの変更や追い越し禁止です。

6) ローリング開始後、赤信号が点灯され、隊列が整い次第、赤信号を消灯し、スタートとなります。ローリングを更に 1 周行う場合は、ミスマッチ旗(緑に黄色の山形)が振られ赤信号は点灯されたままになります。

7) 規定周回数終了時のトップからチェックマークが振られレース終了となります。

8) スタート後は、クラスごとに周回ハンディがあるので、周回ハンディがあるクラスはスタート直後の周回(OVER120>2:2周、カデット>4:1周)はハンディとして計測しません。

●スタートグリッド



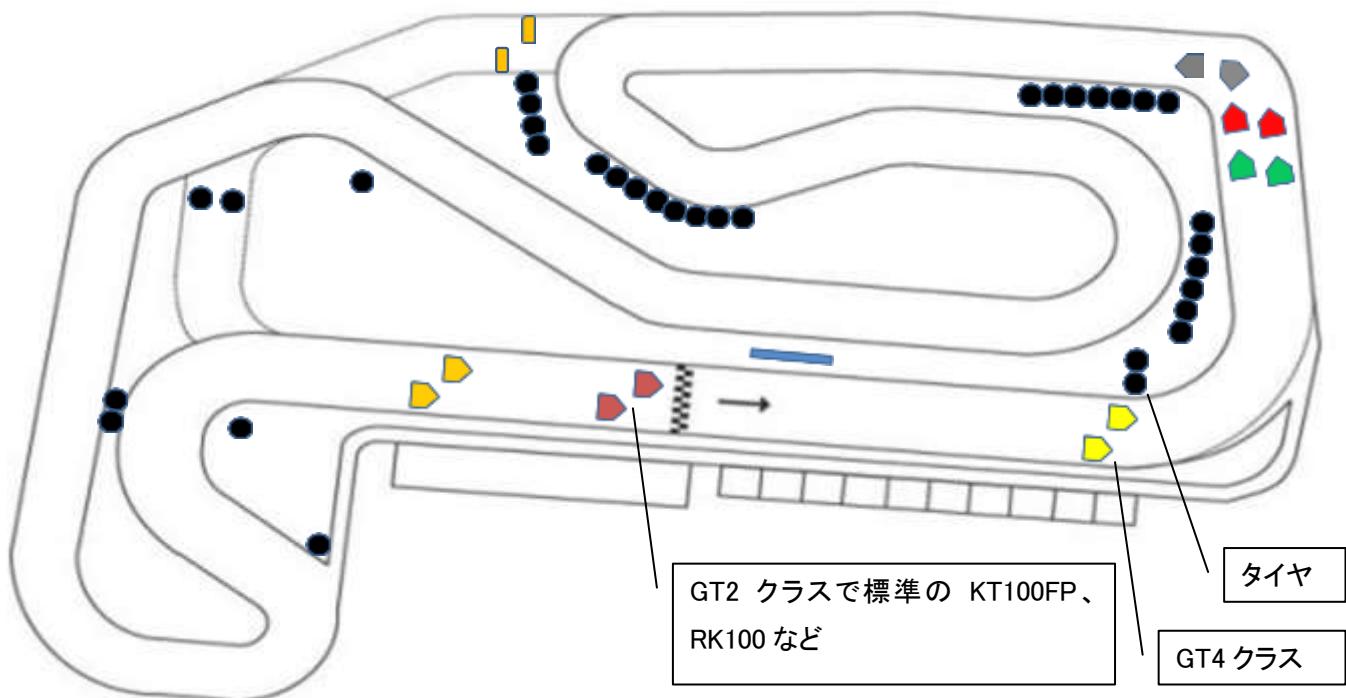
●ローリングスタートの説明図-1(RK4・GT2・IMP カデット・GT4 クラスのスタートについて)

- 1) RK4 と GT2 と IMP カデットクラスは先頭集団でスタートします。
- 2) GT4 クラスは、前方集団(1 台の場合あり)の先頭車両が、1 コーナー内側のタイヤを通過後にスタートを切れるものとします。



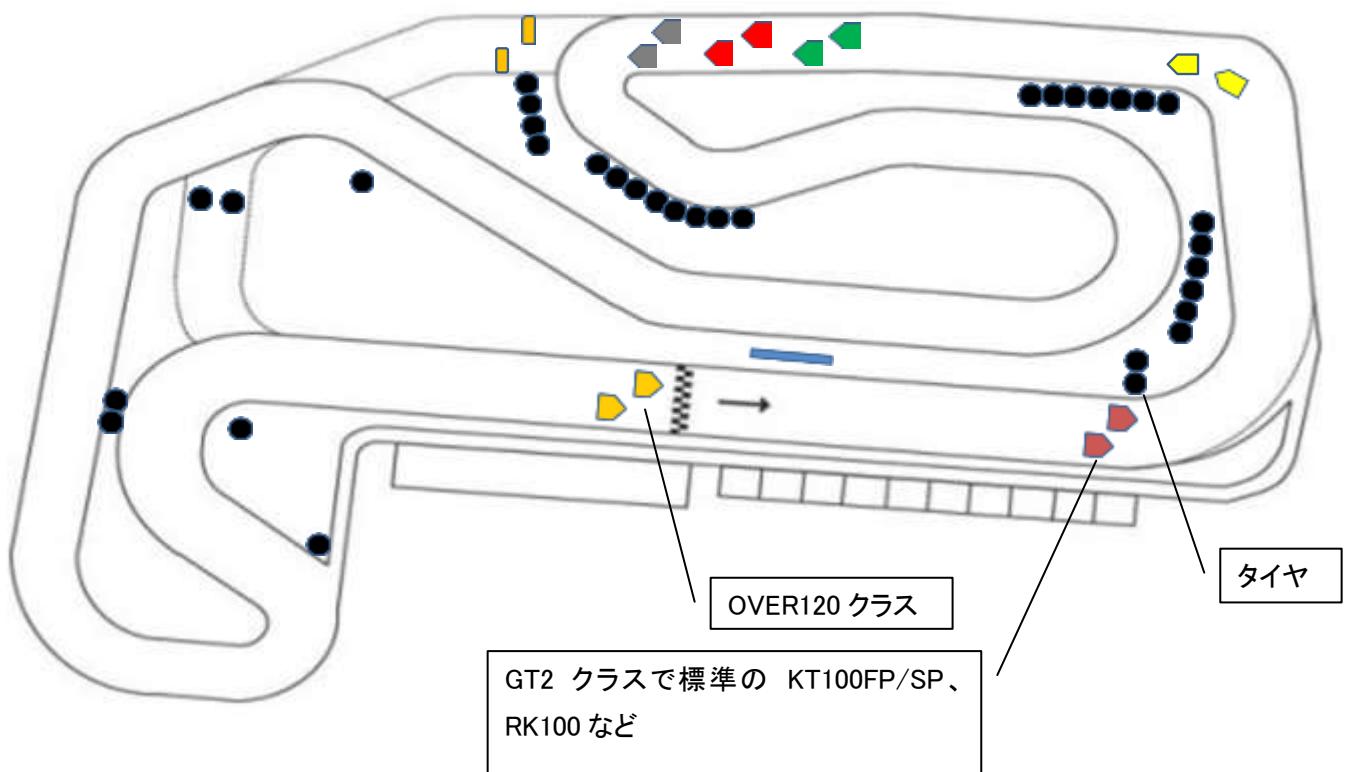
●ローリングスタートの説明図-2(GT2 クラスで標準の KT100FP/SP などのスタートについて)

- 1) GT2 クラスで標準の KT100FP/SP、RK100 などの車両は、前方集団(1 台の場合あり)の先頭車両が、1 コーナー一内側のタイヤを通過後にスタートを切れるものとします。



●ローリングスタートの説明図-3(OVER120 クラスのスタートについて)

- 1) OVER120 クラスは、前方集団(1 台の場合あり)の先頭車両が、1 コーナー一内側のタイヤを通過後にスタートを切れるものとします。



●スタートに使用する信号機について



このホームストレートエンドにある信号で
スタート合図を行います。

○表彰

全体 1 位のドライバーに副賞(粗品)を贈呈いたします。

○上記以外のルール(旗の意味、車両規則、注意事項等)については省略しておりますので、別途 **2018 IMP Kart Race 特別規則書**でご確認下さい。

皆さんのエントリーお待ちしています。

レーシングコース 黒崎